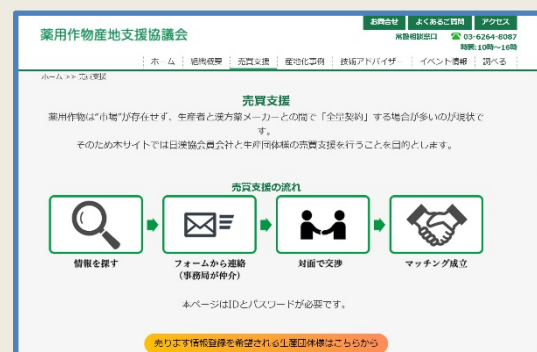


## 生薬の国内栽培促進のために、成果と課題を確認

～平成30年度「薬用作物の産地化に向けた地域説明会および相談会」が終了

11月30日(金)、金沢市にて平成30年度「薬用作物の産地化に向けた地域説明会および相談会」が開催された。本会は、9月25日の札幌会場を皮切りに全国8ブロックで開催してきた説明会の、本年度最終回であった。

本年度は、これまでの課題を踏まえ、新たな情報を提供してきた。具体的には、売買支援や技術アドバイザーの派遣など薬用作物に関する情報をホームページに集約化すること、各地の産地化事例の紹介、そして国の研究成果の紹介が挙げられる。参加者数や相談件数は昨年比で減少していたが、生産者団体や行政の参加比率が高まったこと、説明会で紹介した薬用作物産地支援協議会のホームページへの訪問件数が顕著に伸長したことなど、例年に増して成果が感じられた。



← 薬産協のホームページに追加された新たな情報

一方、本年度は各地で、生産者同士のネットワーク構築などの要望が聞かれた。来年度以降に向けた課題が改めて確認されたとともに、生薬の国内栽培は需給双方にニーズが高いことが改めて感じられた。